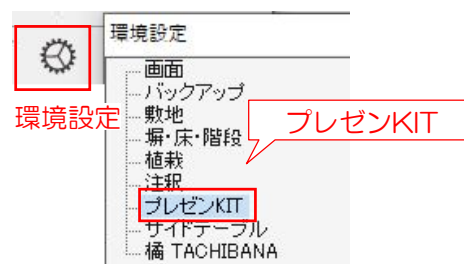


プレゼンKIT 環境設定の詳細

CADデータ・レンダリング画像をプレゼンKITの物件にどのように保存するか設定します。



※こちらでの連携とは、プレゼンKITの物件に連携されることです。
保存・UPとは、プレゼンKITの物件に保存されることをさします。

ローカルとは、サーバー上ではなく ご自分のパソコン（デスクトップ等）に保存することです。

		(1) どちらもオフ (初期設定)	(2) 連携：○ 自動保存：オフ	(3) どちらも○ (自動保存)
		<input type="checkbox"/> プレゼンKITと連携する ファイル保存 <input type="checkbox"/> サーバーにも自動	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼンKITと連携する ファイル保存 <input type="checkbox"/> サーバーにも自動	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼンKITと連携する ファイル保存 <input checked="" type="checkbox"/> サーバーにも自動
	連携のポイント	連動なし。すべて手動での保存が可能。 (Ver2以前と同様)	データを好きなタイミングで保存。(容量が気になる方におすすめ)	CADファイル、パース、VRすべて自動保存。※1
CAD	新規ファイル作成時 プレゼンKITと連携	×	07CAD 連携 ○	07CAD 連携 ○
	クラウドメニューで 手動で保存(連携)	○	○	○
	自動保存・上書き	×	×	○ ※2
パース	eE-Painter	×手動でUP	△チェックを入れるとUP	○自動UP
	橋(ローカル) ※ご契約の方のみ	×手動でUP	△チェックを入れるとUP	○自動UP
	橋(サーバー)	×手動でUP (e-Boardlには自動でUP)	○自動UP	○自動UP
VR	eE-Painter	△チェックを入れるとUP (名前を付けて保存)	△チェックを入れるとUP	○自動UP
	橋(ローカル) ※ご契約の方のみ	△チェックを入れるとUP (名前を付けて保存)	△チェックを入れるとUP	○自動UP
	橋(サーバー)	○自動UP (名前を付けて保存)	○自動UP	○自動UP

※1 たくさんのファイル、パース画像がサーバーに保存されるので、容量がいっぱいになった場合は物件のダウンロード・削除が必要です。(容量の追加ご契約も可能です)
ダウンロードした物件はプレゼンKITに戻すことは出来ません。

※2 ローカルにCADデータを保存すると、同時にプレゼンKITの物件内にも同ファイル名で保存されます。
その後上書き保存をする度、プレゼンKITも上書きされます。
ローカル保存したファイルを開くと、プレゼンKITでは別データとして新たに保存されます。